

第二十六句会 俳句

【高点句】

☆鼻や旅の枕の高すぎる

〈きさ〉

☆凧やコンビニコーヒー手に包む

〈安津子〉

☆凧や夜はおでんとメールあり

〈青蛙〉

【各自一句】

・凧や関八州を駆け抜けて

〈明美〉

・股のぞき天地真逆の秋日和

〈童心〉

・凧や待合室に鳥賊を食べ

〈文香〉

・凧や先ゆく人に追いつけず

〈莫院〉

・凧のバス停独りメール無し

〈撫子〉

・凧や変わらず冬が来る不思議

〈青蛙〉

・凧や並木はなべて黒々と

〈きさ〉

・凧や帰りを急ぐ塾かばん

〈眞澄〉

・鼻の首傾げたり Who are you?

〈千恵〉

・鼻や開きて伏せるミステリー

〈安津子〉

・刈萱（かるがや）の穂に頬触れるウォーキング（一馬）

\*以上、33句（3句ずつ11名）より、選句は14名により4句ずつ

\*高点句は、高得点の句より3句（同点の句がある場合は、第三位の句迄）

\*各自一句は、得点に関わらず、作者自身の選出による（得点順ではなく、俳句一覧表に

偶然記載された順に掲載）